



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 株式会社 翻訳センター 上場取引所 東  
コード番号 2483 URL <https://www.honyakuctr.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二宮 俊一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括 (氏名) 魚谷 昌司 TEL 06-6282-5013  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,323	3.2	578	△6.9	597	△4.7	400	△4.2
2023年3月期第3四半期	8,060	7.0	622	19.1	627	17.1	417	16.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 414百万円 (△7.1%) 2023年3月期第3四半期 446百万円 (22.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	119.80	-
2023年3月期第3四半期	125.34	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,677	5,949	77.4
2023年3月期	7,486	5,672	75.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,949百万円 2023年3月期 5,672百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	45.00	45.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,550	5.5	1,000	7.6	1,020	6.1	700	1.9	209.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	3,369,000株	2023年3月期	3,369,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	25,522株	2023年3月期	32,222株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	3,340,128株	2023年3月期3Q	3,333,928株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症における各種制限の緩和で経済活動の正常化が進み、景気に持ち直しの動きが見られるものの、地政学的リスクの高まりや原材料価格の高騰、物価の上昇、世界的な金融引き締めの影響等により景気の減速が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは2023年3月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画に基づき、当社グループの中核をなす翻訳事業の持続的成長を目指すとともに翻訳支援ツールや機械翻訳など最先端技術の積極的な活用を推し進め、企業のグローバル展開に伴う翻訳・通訳需要の獲得に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高はコアビジネスである翻訳事業がわずかに減収となったものの、派遣、通訳、コンベンションの各事業が好調に推移し、前年同期比3.2%増の8,323百万円となりました。利益面は人件費を中心に販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益は前年同期比6.9%減の578百万円、経常利益は前年同期比4.7%減の597百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4.2%減の400百万円となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### ① 翻訳事業

特許分野では前期に引き続き主要顧客である特許事務所や企業の知的財産関連部署からの受注が好調に推移し、売上高は前年同期比6.7%増の2,159百万円となりました。

医薬分野では外資製薬からの受注は前年同期と比べてほぼ横ばいで推移したものの、内資製薬ならびに外資系CRO（医薬品開発受託機関）からの受注減少が影響し、売上高は前年同期比8.3%減の1,870百万円となりました。

工業・ローカライゼーション分野では自動車や機械、電気機器等を中心とする製造業の顧客からの受注が拡大しましたが、前年同期の大型案件の反動減により、売上高は前年同期比0.7%減の1,652百万円となりました。

金融・法務分野では上場会社の英文開示需要を背景にIR関連文書の受注が継続して推移したことに加え、企業の管理系部署からの受注が増加し、売上高は前年同期比5.4%増の449百万円となりました。

これらの結果、翻訳事業の売上高は前年同期比0.3%減の6,132百万円となりました。

#### ② 派遣事業

派遣事業においては、語学スキルの高い人材への底堅い需要により常用雇用者数が前年同期を上回る水準で推移したことから、売上高は前年同期比6.3%増の896百万円となりました。

#### ③ 通訳事業

通訳事業においては、主要顧客である金融機関、医薬品関連会社、精密・通信機器メーカー、外資コンサルティング会社からの継続的な受注に加え、精密機器メーカーから大型スポット案件を獲得したことで、売上高は前年同期比25.9%増の825百万円となりました。

#### ④ コンベンション事業

コンベンション事業においては、複数の国際的な医学会の運営により、売上高は前年同期比61.8%増の210百万円となりました。

#### ⑤ その他

その他のセグメントにおいては、外国への特許出願に伴う明細書の作成や出願手続きを行う株式会社FIPASは回復基調で推移したものの、通訳者・翻訳者養成スクール「アイ・エス・エス・インスティテュート」の受講者数の伸び悩み等が影響し、売上高は前年同期比6.2%減の258百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が増加しているためであります。固定資産は984百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円増加いたしました。これは主にのれんが増加したことによるものであります。

この結果、総資産は7,677百万円となり、前連結会計年度末に比べ190百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が減少したことによるものであります。固定負債は208百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,728百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は5,949百万円となり、前連結会計年度末に比べ276百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当を実施したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,133,859	4,231,411
受取手形及び売掛金(純額)	2,172,330	2,085,759
仕掛品	150,234	221,230
その他	154,701	155,274
流動資産合計	6,611,126	6,693,675
固定資産		
有形固定資産	36,656	32,020
無形固定資産		
のれん	—	73,447
その他	46,555	34,212
無形固定資産合計	46,555	107,659
投資その他の資産	792,476	844,381
固定資産合計	875,688	984,061
資産合計	7,486,815	7,677,737
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	772,164	781,496
未払法人税等	113,490	89,969
返金負債	3,243	2,558
賞与引当金	292,532	160,774
その他	436,983	485,320
流動負債合計	1,618,413	1,520,119
固定負債		
役員退職慰労引当金	3,200	3,200
退職給付に係る負債	192,277	204,815
固定負債合計	195,477	208,015
負債合計	1,813,891	1,728,135
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	588,443	588,443
資本剰余金	478,823	478,823
利益剰余金	4,642,907	4,888,373
自己株式	△79,267	△62,785
株主資本合計	5,630,906	5,892,854
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	44,195	58,518
退職給付に係る調整累計額	△2,178	△1,770
その他の包括利益累計額合計	42,017	56,747
純資産合計	5,672,923	5,949,602
負債純資産合計	7,486,815	7,677,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	8,060,471	8,323,013
売上原価	4,313,263	4,442,030
売上総利益	3,747,207	3,880,982
販売費及び一般管理費	3,125,122	3,302,316
営業利益	622,085	578,666
営業外収益		
持分法による投資利益	29,196	26,869
その他	872	1,385
営業外収益合計	30,068	28,254
営業外費用		
為替差損	24,764	9,135
その他	0	72
営業外費用合計	24,765	9,208
経常利益	627,389	597,713
特別損失		
固定資産除却損	12	2,040
特別損失合計	12	2,040
税金等調整前四半期純利益	627,377	595,672
法人税等	209,485	195,502
四半期純利益	417,891	400,170
親会社株主に帰属する四半期純利益	417,891	400,170

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	417,891	400,170
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	28,342	14,323
退職給付に係る調整額	669	407
その他の包括利益合計	29,011	14,730
四半期包括利益	446,903	414,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	446,903	414,900
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	翻訳事業	派遣事業	通訳事業	コンベン ション事業	計		
売上高							
翻訳							
特許	2,023,766	—	—	—	2,023,766	—	2,023,766
医薬	2,041,806	—	—	—	2,041,806	—	2,041,806
工業・ローカラ イゼーション	1,664,716	—	—	—	1,664,716	—	1,664,716
金融・法務	426,350	—	—	—	426,350	—	426,350
人材派遣	—	842,843	—	—	842,843	—	842,843
通訳	—	—	655,319	—	655,319	—	655,319
コンベンション	—	—	—	129,967	129,967	—	129,967
その他	—	—	—	—	—	275,701	275,701
顧客との契約から 生じる収益	6,156,640	842,843	655,319	129,967	7,784,770	275,701	8,060,471
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上 高	6,156,640	842,843	655,319	129,967	7,784,770	275,701	8,060,471
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	35,618	—	65,696	—	101,315	1,694	103,009
計	6,192,258	842,843	721,016	129,967	7,886,085	277,395	8,163,480
セグメント利益又は 損失(△)	637,098	36,537	19,341	△25,927	667,049	△48,073	618,975

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国出願支援事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	667,049
「その他」の区分の利益	△48,073
セグメント間取引消去	3,110
四半期連結損益計算書の営業利益	622,085

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	翻訳事業	派遣事業	通訳事業	コンベン ション事業	計		
売上高							
翻訳							
特許	2,159,592	—	—	—	2,159,592	—	2,159,592
医薬	1,870,520	—	—	—	1,870,520	—	1,870,520
工業・ローカラ イゼーション	1,652,992	—	—	—	1,652,992	—	1,652,992
金融・法務	449,519	—	—	—	449,519	—	449,519
人材派遣	—	896,449	—	—	896,449	—	896,449
通訳	—	—	825,120	—	825,120	—	825,120
コンベンション	—	—	—	210,289	210,289	—	210,289
その他	—	—	—	—	—	258,528	258,528
顧客との契約から 生じる収益	6,132,625	896,449	825,120	210,289	8,064,485	258,528	8,323,013
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上 高	6,132,625	896,449	825,120	210,289	8,064,485	258,528	8,323,013
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	26,307	4,786	838	96	32,028	1,460	33,489
計	6,158,932	901,236	825,958	210,385	8,096,514	259,988	8,356,502
セグメント利益又は 損失 (△)	587,500	39,518	72,463	△50,676	648,805	△72,842	575,962

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国出願支援事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	648,805
「その他」の区分の利益	△72,842
セグメント間取引消去	2,703
四半期連結損益計算書の営業利益	578,666